



## 人かがやいて10年 夢きらめいて未来



丹(まごころ)の里 丹波市  
市制10周年PRロゴ

### 丹波市制10周年をPRする 「キャッチフレーズ」が決定！

10周年をPRするキャッチフレーズの募集を行ったところ、52人83作品の応募があり、審査の結果、最優秀作品1点、優秀作品2点が決定しました。

最優秀作品に選ばれたキャッチフレーズは、10周年を契機に、未来に向かって、さらに丹波市が飛躍するための合言葉として広く活用します。

#### キャッチフレーズ最優秀作品

「人かがやいて10年 夢きらめいて未来」  
村岡孝司さん(柏原地域)

#### キャッチフレーズ優秀作品

「その笑顔 丹波の未来へ一直線」  
大森忠子さん(氷上地域)

「丹波市のまごころこめてありがとう」  
瀬川真由美さん(山南地域)

### 「10周年PRロゴ」決定！

10周年をPRするロゴが決定しました。数字の「0」が「丹」の文字に見立てられています。また、10周年のPRメッセージの役割を担う「ちーたん」があしらわれています



図 総合政策課(氷上庁舎内) ☎ 82-0916

### 地域の恵みたっぷり！ 学校給食で鹿肉カレー



農作物への被害を防ぐために捕獲された鹿の有効活用を図ろうと、1月28日(火)に、青垣地域の小・中学校の給食で鹿肉カレーが振る舞われました。

丹波県民局が、鹿肉の加工販売を行う(株)丹波姫もみじから16.8kgの背ロースやモモ肉を購入し、青垣学校給食センターに提供。子どもたちは、やわらかく煮込まれた鹿肉カレーをおいしそうにほおばりました。



神楽小学校での給食風景。はじめて鹿肉を食べる児童も

### 「読書で豊かな心を」

1月30日(木)に、パナソニック施設照明労働組合から、子どもたちのために、勝海舟や宮沢賢治などの歴史本を中心に、37冊の図書(10万円相当)が寄贈されました。

同組合副支部長の前川紘一さん(31)は、「たくさんの本に親しんでもらい、豊かな心を育てほしい」と子どもたちにエールを送りました。



辻市長に目録を手渡すパナソニック施設照明労働組合の前川紘一さん。寄贈された図書は、春日図書館で閲覧・貸し出しが行われています

### みんなで作ろう！ 安全・安心のまち丹波市

地域の安全・安心をみんなで考える「地域安全丹波のつどい」が2月2日(日)に、ポップアップホールで行われました。

オープニングでは、氷ノ川太鼓の勇壮なパフォーマンスが披露され、次いで、「キッズ保安官」の子どもたちが元気よく開会宣言を行いました。

丹波防犯協会吉住会長は、「つどいをきっかけにさらに地域の防犯意識の向上につながれば」とあいさつ。「一人ひとりを合わせ、犯罪や事故のない『安全・安心のまち丹波市』を実現するために、さらなる努力をします」と大会宣言が採択されました。



丹波市長から「丹波市民の警察官表彰」の感謝状が丹波警察署の清水孝浩巡査部長(写真左)、猪澤正吾巡査部長(写真右)に贈られました

### 地域に学ぶ「ミニトライやる」

中学校で行われる「トライやる・ウィーク」に先駆け、東小学校(氷上地域)の4年生41人が、2月6日・7日の2日間、生花店や菓子店、美容院など、19カ所の事業所で仕事体験をする「ミニトライやる」に参加しました。

「花が大好き」と話す児童2人は、生花店で、花の水やりや花の色合いを調整しながらブーケづくりを体験。仕事体験を通して将来の自分の夢を描きました。



ゆめタウンの生花店で花に水やりをする子どもたち。大好きな花に囲まれ、自然と笑顔がこぼれます



兵庫県警察音楽隊による歌と音楽のパフォーマンス



元気よく敬礼をする「キッズ保安官」の子どもたち

### 地域課題をビジネス手法で解決！ 起業プランフォーラム丹波・篠山

ビジネス手法を用いて地域課題の解決を行うコミュニティ・ビジネス。その起業をめざす人たちが、2月9日(日)に、丹波の森公苑で、起業プランを発表しました。

3歳から就学前の子どもを対象に、親たちが当番制で預かり保育を行う事業など、6人が起業プランを発表。今後、このビジネスプランが具現化されることによって、地域課題が解決され、新たな創業や雇用の創出に結びつくことが期待されています。



昨年8月から始まったコミュニティ・ビジネス実践講座を受講した6人がビジネスプランを発表しました